

平成 20 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ベルーナ  
代表者名 代表取締役社長 安野 清  
(コード番号 9997 東証第一部)  
問合せ先 管理本部長 大谷 賢  
TEL (048) 771-7753

## 電動ベッドの自主的な改修及び無償交換について

当社が販売いたしました「ネオ・ユニバーサル電動ベッド（商品名）」及び同シリーズ商品（以下「当該商品及び同シリーズ商品」という。）において、過度な荷重等によりリモコンが破損する可能性があること及びベッドマットの挟み込み圧力が大きいこと等により、想定範囲外の使用によっては不測の事故が発生する可能性があることが判明しました。よって、当社では、今後、不測の事故が万一にも起きることのないようお客様の安全を最優先に考え、再発防止策を講じることにいたしました。現在、当該商品及び同シリーズ商品をご利用しているお客様に対しては、商品事故のリスクに関する適切な情報提供及び注意喚起を行うとともに、当該商品及び同シリーズ商品を自主的に改修し、無償で交換を行うことにいたしましたのでお知らせいたします。

お客様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 事故発生に至る経緯と対応

##### (1) 経緯

平成 17 年 12 月 7 日	お客様が商品を購入
平成 18 年 3 月頃	事故発生商品のリモコンに不具合が発生（不具合が発生した原因は不明。その後、改修もしくは交換の依頼はありません。）
平成 19 年 12 月 9 日	事故発生（ベッドのマットとヘッドガードの間に挟まれてお子様が死亡）
平成 19 年 12 月 14 日	お客様から独立行政法人国民生活センター（以下、「国民生活センター」）に同事故の届出があり、国民生活センターより当社に連絡があったもの
平成 19 年 12 月 21 日	当社より経済産業省へ事故発生の報告書を提出
平成 19 年 12 月 26 日	国民生活センターより事故概要を公表
”	経済産業省より、『消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について』により事故内容を公表
平成 19 年 1 月 29 日	国民生活センターにて当社及び他社販売の同様の電動ベッドを取り寄せ製品検査を実施

平成 19 年 2 月 5 日 当該商品及び同シリーズ商品の自主改修及び無償交換を決定  
" 経済産業省より、事業社名、機種・形式名、事故の内容、事故原因、再発防止策等を公表

※ なお、これまで同様の事故報告はございませんでした。

## (2) 対応

事故確認後は、弊社におきましても原因究明に向け、第三者検査機関に当該類似商品のテストを委託し、商品の安全性について確認を行っております。平成 20 年 1 月末以降、国民生活センター及び第三者検査機関で実施してきた商品テスト結果が判明してまいりましたので、弊社といたしましては、その結果を真摯に受け止め、現在、当該商品及び同シリーズをご利用しているお客様へは、注意喚起を行うと共に、再発防止策を施した商品への自主的な改修及び無償交換を実施することを決定いたしました。

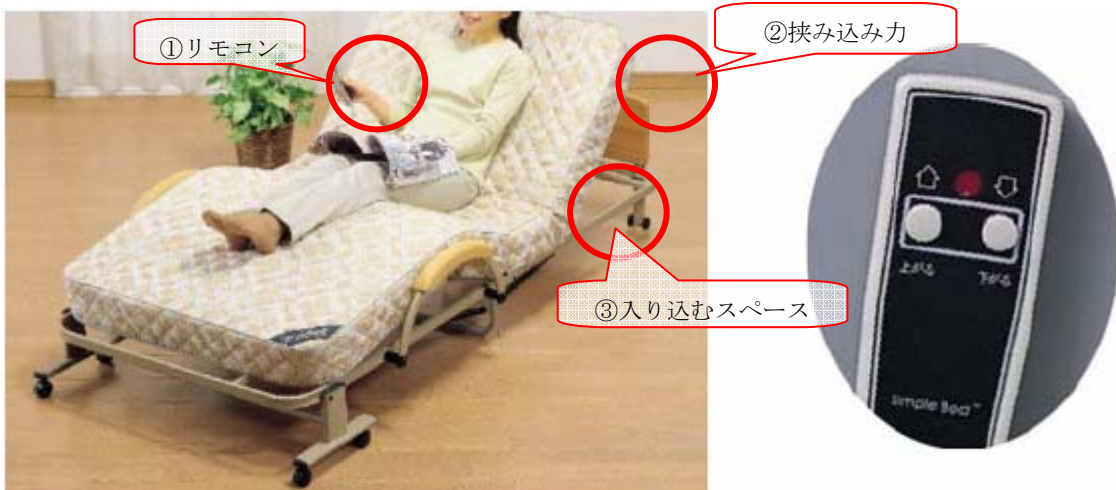
## 2. 事故発生の原因究明

今回の事故が起きた原因については、国民生活センター及び弊社委託先のテスト結果の内容、被害者から伺った事故当時の状況及び過去のクレーム状況等を総合的に勘案し、以下の要因が重なった結果、今回の事故の発生に至ったものと考えております。

### (1) 主要因

- ① リモコンが通常外の使用に対応出来ていなかったこと
- ② ベッドマットの挟み込み力の大きさ
- ③ ベッド背部に幼児が入り込むスペースがあり、実際に入ってしまったこと
- ④ リモコンに不具合がある状態で使用されたこと

(参考：電動リクライニング式スプリングベッド『ネオ・ユニバーサル』)



### 3. 再発防止策

上記の原因究明結果の内容に基づき、お客様に安全かつ安心して商品をご使用いただくために、当該商品に加え同シリーズ商品についても自主的な改修及び無償交換の対象とし、再発防止策に万全を尽くします。

#### (1) 自主的な改修及び無償交換の対象

商品名	タイプ	販売台数	販売開始時期	販売終了時期
ネオ・ユニバーサル	シングル	6,667	平成17年4月	平成18年5月
	セミダブル	1,624	平成17年4月	平成18年5月
	ダブル(※)	736	平成17年4月	平成18年5月
	小計	9,027		
ユニバーサルV	シングル	10,723	平成17年12月	平成18年12月
	セミダブル	2,601	平成17年12月	平成18年11月
	小計	13,324		
ユニバーサルDX	シングル	100	平成18年7月	平成18年7月
	セミダブル	16	平成18年7月	平成18年7月
	小計	116		
ユニバーサルVI	シングル	1,418	平成18年11月	平成19年10月
	セミダブル	334	平成18年11月	平成19年10月
	小計	1,752		
ユニバーサルVII	シングル	328	平成19年9月	平成20年1月
	セミダブル	71	平成19年9月	平成20年1月
	小計	399		
合計		24,618		

(※：事故発生同タイプ)

#### (2) 注意喚起及び自主的な改修及び無償交換のお知らせ送付(平成20年2月6日以降順次実施予定)

<周知方法>

- ① DM、電話、FAX、電子メール等
- ② HPで公表

#### (3) 改良方法

<リモコン>

- ① 主電源の設置
- ② リモコンボタンの凹型化(現行タイプは凸型)
- ③ リモコンボタンの強度強化
- ④ 防水対応
- ⑤ 注意喚起シールの貼り付け

<ベッド本体>

- ① フレームの間に手や頭を挟んでもモーターによる強制的な力が加わらない駆動装置構造の取り付け
- ② セイフティ・ネットの取り付け（フレーム部分）
- ③ 注意喚起シールの貼り付け

(4) 交換の方法

現在ご使用中のリモコン及び駆動装置を交換し、さらにセイフティ・ネットを設置いたします。

(5) 交換の時期

平成 20 年 3 月中旬以降（予定）

4. 取扱商品の安全性確保に関する社内体制の強化

弊社といたしましては、今回の事故の重要性を再度深く認識し、今後このような事故が二度と発生しないよう、予防策及びリスク管理体制を強化して再発防止に努めていく所存です。特に人身事故につながるおそれのある商品に関しては、安全基準をより厳しいものにし、安全面の強化、管理の強化・徹底を行ってまいります。

5. 業績に対する影響

本商品の自主的な改修及び無償交換に要する費用につきましては、外部委託先との調整を含めて、現在算定中です。今後、業績予想の修正が必要になった場合は、速やかにお知らせします。

この件に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

株式会社ベルーナ 経営企画室（TEL 048-771-7753）

以 上